

〈協力型・地域型病院〉

⑤⑨ 【新潟県厚生農業協同組合連合会 あがの市民病院】

住 所	〒959-2093 新潟県阿賀野市岡山町13-23		病床数：196床
診療科目	内科・小児科・神経内科・外科・整形外科・脳神経外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・歯科口腔外科・心臓血管外科		
研修責任者名	藤森 勝也（病院長）	連絡先：info@aganocity-hp.com 0250-62-2780（代表）	連絡先担当者名：白鳥 真（総務課長）
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 平成29年度：4人、30年度：15人、令和元年度：19人、2年度：18人、3年度：22人、4年度：22人、5年度：23人		
研修受け入れ可能診療科	学会認定専門医数	学会認定指導医数	
必修：内科、救急、一般外来	内科4人、外科2人、小児科1人、産婦人科1人、麻酔科1人、呼吸器1人、アレルギー1人、漢方1人	内科3人、呼吸器1人、呼吸器内視鏡1人、消化器1人、日本プライマリケア学会1人、漢方1人	
施設の概説・特徴			
<p>昭和29年に水原町国保直営病院として発足し、平成27年に新病院の「あがの市民病院」として開院した。研修医が使用する医局スペース、当直環境は充実している。病院周辺には、白鳥で有名な瓢湖、五頭山など自然豊かで、出湯・村杉・今板の五頭温泉郷がある。白龍、越後桜、越のあじわい、代々泉などの歴史ある酒蔵と銘酒がそろっている。当院は、地域医療の向上に努める阿賀野市（人口4万人）の中核病院として「地域住民のいのちを守り、人と人とのふれあいを大切に、皆様から頼りまれ、信頼され、安心される病院を目指す」を合言葉に運営している。ベッド数196床（一般病床92床、地域包括ケア病床104床）、16診療科の総合病院で介護医療病院、訪問看護ステーションを併設しており、急性期から回復期、慢性期、在宅医療に至るまで対応している。また健診センターがあり、人間ドックも行っている。</p>			
研修受け入れ可能診療科の説明			
<p>地域医療、内科全般、総合診療を研修する。 研修期間中に、外来研修、入院研修、救急研修、日直・当直研修、訪問診療などを行う。 内科は、呼吸器・感染症内科、消化器内科、腎・膠原病内科、糖尿病・内分泌内科、総合診療科の各分野の常勤の専門医と、循環器内科、血液内科、神経内科の各分野の非常勤の専門医がおり、指導を受ける。 地域医療研修中の2年目の研修医がおり、相談しやすい環境がある。 外来研修では、訴えから、何を考え、どのような身体診察を行い、検査を出し、それらを総合的に判断して診断名を考え、治療するかを、指導医とともに実践する。治療では、西洋薬とともに、漢方薬を駆使した統合医療を経験する。 救急では、診療時間内の救急患者に関わる。さらに、日直・当直時に、救急患者の診療に、指導医とともに携わる。 外来や救急で自ら診療した患者が入院する場合には、主治医となり、入院管理を行う。退院した患者で、在宅医療が必要な場合、訪問診療を自ら行う。すなわち、入院から退院、在宅まで、包括的に関わる機会に恵まれる。 回診、検討会、院内勉強会でのプレゼンテーションを通じて、考えをまとめ、発表するスキルを向上させることができる。 希望者は、消化器内科では内視鏡検査を、腎臓内科では透析を経験できる。</p>			
研修医の当直			
救急室は設備が充実している。指導医と2人当直体制であり、すぐに相談できる。プライマリケアの救急を経験できる。			
処 遇			
<ul style="list-style-type: none"> ●給与：1年次（月額基本給）350,000円（諸手当）臨床研修特別手当40,000円／月、時間外研修手当50,000円／月、当直研修手当1回19,400円 2年次（月額基本給）380,000円（諸手当）臨床研修特別手当40,000円／月、時間外研修手当60,000円／月、当直研修手当1回19,400円 ●食事：院内売店あり ●宿舎：新築に準ずる宿舎あり（単身用・世帯用あり）（無料） ●居室：研修医専用の居室ブース。 ●図書・文献：各種資料検索のための図書室が常備されていて、各領域の主要学会誌等も準備されている。 ●インターネット環境：各自の机からインターネット接続が可能である。 			

⑤⑨【新潟県厚生農業協同組合連合会 あがの市民病院】

住 所	〒959-2093 新潟県阿賀野市岡山町13-23		病床数：196床
診療科目	内科・小児科・神経内科・外科・整形外科・脳神経外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・歯科口腔外科・心臓血管外科		
研修責任者名	藤森 勝也（病院長）	連絡先：info@aganocity-hp.com 0250-62-2780（代表）	連絡先担当者名：白鳥 真（総務課長）
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 平成29年度：4人、30年度：15人、令和元年度：19人、2年度：18人、3年度：22人、4年度：22人、5年度：23人		
研修受け入れ可能診療科	学会認定専門医数	学会認定指導医数	
必修：地域医療	内科4人、外科2人、小児科1人、産婦人科1人、麻酔科1人、呼吸器1人、アレルギー1人、漢方1人	内科3人、呼吸器1人、呼吸器内視鏡1人、消化器1人、日本プライマリケア学会1人、漢方1人	
施設の概説・特徴			
<p>昭和29年に水原町国保直営病院として発足し、平成27年に新病院の「あがの市民病院」として開院した。研修医が使用する医局スペース、当直環境は充実している。病院周辺には、白鳥で有名な瓢湖、五頭山など自然豊かで、出湯・村杉・今板の五頭温泉郷がある。白龍、越後桜、越のあじわい、代々泉などの歴史ある酒蔵と銘酒がそろっている。当院は、地域医療の向上に努める阿賀野市（人口4万人）の中核病院として「地域住民のいのちを守り、人と人とのふれあいを大切にし、皆様から頼りまれ、信頼され、安心される病院を目指す」を合言葉に運営している。ベッド数196床（一般病床92床、地域包括ケア病床104床）、16診療科の総合病院で介護医療病院、訪問看護ステーションを併設しており、急性期から回復期、慢性期、在宅医療に至るまで対応している。また健診センターがあり、人間ドックも行っている。</p>			
研修受け入れ可能診療科の説明			
<p>地域医療、内科全般、総合診療を研修する。 研修期間中に、外来研修、入院研修、救急研修、日直・当直研修、訪問診療などを行う。 内科は、呼吸器・感染症内科、消化器内科、腎・膠原病内科、糖尿病・内分泌内科、総合診療科の各分野の常勤の専門医と、循環器内科、血液内科、神経内科の各分野の非常勤の専門医がおり、指導を受ける。 地域医療研修中の2年目の研修医がおり、相談しやすい環境がある。 外来研修では、訴えから、何を考え、どのような身体診察を行い、検査を出し、それらを総合的に判断して診断名を考え、治療するかを、指導医とともに実践する。治療では、西洋薬とともに、漢方薬を駆使した統合医療を経験する。 救急では、診療時間内の救急患者に関わる。さらに、日直・当直時に、救急患者の診療に、指導医とともに携わる。 外来や救急で自ら診療した患者が入院する場合には、主治医となり、入院管理を行う。退院した患者で、在宅医療が必要な場合、訪問診療を自ら行う。すなわち、入院から退院、在宅まで、包括的に関わる機会に恵まれる。 回診、検討会、院内勉強会でのプレゼンテーションを通じて、考えをまとめ、発表するスキルを向上させることができる。 希望者は、消化器内科では内視鏡検査を、腎臓内科では透析を経験できる。</p>			
研修医の当直			
救急室は設備が充実している。指導医と2人当直体制であり、すぐに相談できる。プライマリケアの救急を経験できる。			
処 遇			
<p>●給与：1年次（月額基本給）350,000円（諸手当）臨床研修特別手当40,000円／月、時間外研修手当50,000円／月、当直研修手当1回19,400円 2年次（月額基本給）380,000円（諸手当）臨床研修特別手当40,000円／月、時間外研修手当60,000円／月、当直研修手当1回19,400円</p> <p>●食事：院内売店あり ●宿舎：新築に準ずる宿舎あり（単身用・世帯用あり）（無料） ●居室：研修医専用の居室ブース。 ●図書・文献：各種資料検索のための図書室が常備されていて、各領域の主要学会誌等も準備されている。 ●インターネット環境：各自の机からインターネット接続が可能である。</p>			